



2022年5月20日

各 位

会 社 名 三櫻工業株式会社
代 表 者 取締役社長 竹田 玄哉
(コード番号：6584 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 松本 安生
ガバナンス統括本部長
(TEL.03-5793-8411)

「富岳」に採用された CPU をクラウド型で提供する 「Fujitsu クラウドサービス HPC」に三櫻工業の製品が採用

三櫻工業株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役社長：竹田 玄哉）の冷却水用樹脂配管製品（押出成形品・射出成型品）が、富士通株式会社（以下、「富士通」）が4月6日（水）に一般企業や団体向けに販売を開始した、「富岳」に採用された CPU をはじめとする世界最高峰の技術を適用した最新鋭スーパーコンピュータ「FUJITSU Supercomputer PRIMEHPC FX1000」をクラウド型で提供する「Fujitsu クラウドサービス HPC」に採用されました。

「Fujitsu クラウドサービス HPC」は、これまで学術分野以外での導入が難しかった高度なコンピューティング技術の商用利用を促進し、誰もが容易に利用できるサービス群として富士通が新たに体系化し、順次グローバルにも展開予定の「Fujitsu Computing as a Service」の第一弾として販売開始されました。

「富岳」には膨大な演算処理で生じる熱を冷却するために高い性能が求められますが、当社製品「冷却水用樹脂配管製品」は自動車部品生産の分野で培った、寸法精度を要求される精密な射出成形技術と難易度の高い溶着技術が評価され、国立研究開発法人理化学研究所と富士通により共同開発されたスーパーコンピュータ「富岳」に採用されております（2020年9月9日付「スーパーコンピュータ「富岳」に当社の冷却水用樹脂配管製品採用」ご参照）。

当社は配管から熱交換器まで一貫して最適設計・生産できる強みを活かし、今後も放熱、熱回収、熱の有効利用に至るまでのサーマル・ソリューション事業の拡大を狙い、HPC や、今後さらに市場が拡大すると見込まれるデータセンターや通信機器にも製品を搭載いただくことで、社会のカーボンニュートラルに貢献していきます。

以上